

英語 国際関係に関する英文読解(IR方式)

〈出題内容・形式・配点〉

内容	形式	配点	試験時間
I 時事問題	記述	50	80分
II 人道主義支援に関する問題	記述	50	
合計		100	

【出題の基本方針】

問Ⅰでは広島への原爆投下の是非をめぐる米国国内の議論を紹介した記事、問Ⅱでは人道主義支援に関する一定程度の学術的専門性のある文章を用いた。入学後は、このような学術的専門性のある文章を読むことが求められるため、今後の学習に生かしてほしいという希望と共に、時事問題について注意を払い、表面的な議論だけではなく、時事問題が元来どのように発生したのかという点も理解してほしいとの意図から出題した。各設問は、条件と帰結、理由、根拠など論理的な関係がきちんと理解されているかを確認することに主眼をおいた。

【学習のポイント】

- ・原爆や人道支援のような現代の国際関係における重要な課題については、日頃から特に英文での各種メディアの報道に注目して、基本的な状況を把握していることが望ましい。また、英文を読む際には、条件と帰結、理由、根拠などの論理的な関係をしっかりと理解するように心がけることが重要である。読解では逐語訳をして理解するのではなく、全体の意味合いを理解するように努めてほしい。そのためには、要旨を英語で書いたり、自分の言葉で書く「パラフレーズ」をしたりすることも有効である。